

# 龍谷大学校友会 福井県支部通信

VOL.10



## 龍谷大学校友会 福井県支部ご挨拶



福井県支部長  
藤原 有仁

本会員の皆さまには、各方面でご活躍のこととお慶び申し上げますとともに、日頃より本会の運営にご理解とご支援を賜っておりますこと心から感謝申し上げます。

本会は平成23年(2011)に発足し、その10年後には記念の行事を、と意気込みましたが、コロナ感染症拡大防止のために自粛し、その後も会の運営は変則的にならざるをえませんでした。猛威をふるった感染症はようやく落ち着き、平穏な生活が戻りつつあると思われた矢先、今年の元旦には隣県で大地震が勃発し、大きな被害がました。この地震の前後にも各地で自然災害が頻発し、世界各地で武力による戦乱や衝突なども相次ぎ、今も多くの人がたが困難な生活を強いられれています。本会では少しでもお役に立てればと考え、毎回のように復興支援の募金を行ってまいりました。今回は「令和6年能登半島地震」復興支援としての募金を行う予定しております。

発行 広報委員会  
福井市文京1丁目8-1  
(北陸高校内)  
TEL(0776)  
23-0321(事務局)

こうした暗く悲しいニュースだけではありません。本県では去る3月16日に北陸新幹線福井・敦賀開業を迎えて新しい往来が生まれ、5月の連休も今までにない賑わいを見せました。「福井新時代の幕開け」という機運も高まっており、さらには明年は本会が発足して15年目も迎えることとなります。こんな時だからこそ、役員一同は今年の総会後の懇親会が、あたたかい心の絆を深め、楽しい集いになり、次回に繋がるようにと準備を進めております。多くの皆さまのご出席をお願いする次第です。

なお、皆さま方には、今後とも本会ならびに母校の発展のために、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 2024年度会長所感



龍谷大学校友会  
会長 青野 孝徳

皆さまには、龍谷大学校友会の多岐にわたる活動にご参加をいただき、ご理解とご協力、ご支援をたまり厚く御礼申し上げます。

2023年度は校友会本部事業も基本的に対面開催とし、4年ぶりに対面開催をした「全国支部長会」では、限られた時間の中で情報を収集し、交流を深めておられる皆さまの様子から、対面でしか

得られないことを感じ取った次第です。2023年度に特に印象的だったことを2点ご紹介いたします。

龍谷大学は卒業式、修了式後に学部同窓会と校友会が「新入会員歓迎祝賀会」を共催していますが、他の大学では一般的に「謝恩会」として開催されるパーティを龍谷大学は校友会への「入会歓迎祝賀会」という位置づけで、学部同窓会ごとに京都、滋賀の一流ホテルで開催することを伝統としてきました。

しかし、今年の祝賀会参加者ほどの学部同窓会もコロナ前に比べてかなり少なかったのです。その要因はいろいろありますが、2024年3月に卒業、修了された方々は、学生生活の4年間にこの祝賀会に出席された先輩と出逢い、祝賀会のお話を聞く機会がなかったのです。

「先輩からの伝承」がなかったことによる影響が思いのほか大きく、情報があふれ、簡単に情報収集ができる昨今でも、「出逢った人から直接、聞くこと」の影響の違いを感じざるを得ません。人と人との交流、対話の大切さをあらためて考えさせられました。

もう1点は、卒業式、修了式が開催できずに社会に送り出すことになった2019年度の卒業生、修了生の「卒業式・修了式、新入会員歓迎祝賀会」を10月と1月に開催したことです。

当時、学長・校友会会長と連名で、「必ず卒業式・修了式、祝賀会を開催します」とメッセージを贈りましたが4年ぶりに実現でき、約1,300名の方が参加してくださりました。式典は音楽法要という形式をとりましたが、参加された卒業生の皆さまが、自然に合掌礼拝

### 龍谷大学校友会 福井県支部 役員

- 【支部長】—  
藤原有仁
- 【副支部長】—  
一乗康純・川崎嘉久  
笹木孝幸・堅達俊英  
吉田純也
- 【代表理事】—  
大森幹夫
- 【副代表理事】—  
竹内和順・酒生仁弥  
禿 知子
- 【事務局長】—  
馬場正大
- 【副事務局長】—  
徳尾昌護
- 【事務局】—  
佐藤日出子  
吉村由紀子・藤森賢成
- 【監事】—  
曉 了誠・高屋顕裕
- 【顧問】—  
北野尚文・野世孝雄  
戸川慎吾

をされている姿に、間違いなく龍谷大学で過ごされてきた仲間であることを感じました。事後アンケートには多数の方から回答があり、感謝の言葉であふれていたのですが、下記のようなコメントも多く、龍谷大学を卒業したこと誇りを持っていただけたことをうれしく感じました。

私たちのことを覚えてくださっていたことが何よりも嬉しかった。  
一生の思い出に残る卒業式。龍谷大学のやさしさが嬉しかった。  
などの驚きの感想が満載の校友会報NO.98をぜひご参照ください。

2024年度も校友会は次の4点を推進してまいりたいと思います。  
1. 校友会の活性化に向けて  
4月26日に職域支部経営者の会が設立され、12月に「静岡県支部」、3月には「龍谷福祉の会」が設立予定です。

龍谷大学のあらゆる世代の卒業生の皆さまに卒業後も自身の居場所と感じていただける支部活動に校友会本部も支援を続けていきたいと考えています。  
2. 将来的な校友会の発展に向けて  
2021年度からスタートした「校友会の将来構想プロジェクト」は、若手の本部役員を中心に「煩惱を切り口としたイベントの取組みを続けています。

「世代別コミュニティ」になりがちな校友会の事業の内、「テーマ型コミュニティ」へのシフトを目指しているこの事業は、龍谷大学の教員、学生にも参画いただき、層の厚さを感じます。「煩惱」を切り口に、事業が展開できることは龍谷大学校友会の強みです。様々な生き方の方々と意見交換ができる本事業に、校友

会の可能性を感じていただけることと思います。  
3. 時流に合った広報と、伝統を守る広報について  
2022年度からの3か年計画の中で主軸である広報誌の発行を従来通り年2回続けていくと同時に、デジタル化を進めています。

「二方向性の情報発信から双方方向情報共有へ」の実現に向け、取り組んでまいります。また、2024年度から「校友ご縁めぐり」を始めます。  
卒業生の皆さまに全国に広がる校友が関係する寺院を知り、参詣することで龍谷大学が育んでいた仏教の学びに触れ、混んとする社会の中で不安をいだきながらもえがたい、尊いいのちを生き抜く「新たなご縁」が生まれることを期待し名づけました。寺院を参詣することで、気づき安らぎを得、新たなご縁をつないでいただければと願っています。

4. 龍谷大学との連携について  
龍谷大学は、2020年度から2039年創立400周年を超えた未来に向けて「龍谷大学基本構想400」を掲げました。その中に「育むべき力とマインド」で龍谷大学だからこそその人を育むという項目があります。卒業生として誇りある伝統を背負う一員としての自覚を再確認し、龍谷大学との信頼関係をさらに強く構築し、龍谷大学の発展に貢献できる校友会として活動に努めていきたいと考えます。

2024年度も卒業生の皆様に参加いただける活動を進めてまいりたいと思います。ご理解のほど、よろしくお申し込み申し上げます。

### 令和4年度龍谷大学校友会福井県支部事業報告書

日時	内容	場所	参加人数 他
4月19日	役員会・理事会	北陸高校	15名
5月26日	役員会・理事会	北陸高校	13名
7月9日	龍大福井県支部総会 R3年度事業報告・決算 R4年度事業計画・予算(案)	本願寺福井別院	35名
8月28日	大学OB対抗ゴルフ大会	フォーレスト福井ゴルフクラブ	4名(優勝)
1月1日	年賀広告	福井新聞本紙	

### 令和4年度龍谷大学校友会福井県支部決算書

#### 一般会計の部

収入		支出	
項目	R4年度決算	項目	R4年度決算
終身会員会費	50,000	総会開催費	38,058
年会会員会費	22,000	会場費	13,476
校友会本部補助金	240,000	通信費	22,948
		広告費	
		雑費	1,734
		講演費	
利息	13	設営費	
		活動費	231,056
		対抗G大会	30,000
		広報費	168,056
		年賀広告	33,000
		懇親会費	
		事務費	0
		慶弔費	0
		小計	269,114
		予備費	0
		余剰金	42,899
合計	312,013	合計	312,013

#### 特別会計の部

収入		支出	
項目	R4年度決算	項目	R4年度決算
終身会員(前払い会員)の部			
前年度繰越金	1,094,685	年会費(終身)	50,000
前払い繰越金	63,000	前払い	11,000
新規終身会員	0	次年度繰越金	1,044,685
新規前払い会員	8,000	前払次年繰越金	58,000
小計	1,163,685	小計	1,163,685
基金の部			
本年度繰入金	42,899	基金取り崩し	0
前年度繰越金	421,565	一般会計貸出金	0
返済金	0	次年度繰越金	464,464
小計	464,464	小計	464,464
合計	1,628,149	合計	1,628,149

【監査報告】 令和4年度における業務及び財産状況について、厳正に監査を行った結果、いずれも適正に処理されている事を認め、その旨を報告します。

### 令和6年度会費納入ご案内

令和6年度の会費を納入して下さい。  
会費額は年間1,000円です。前年度未納の方、又はまとめて何年間分の前払いも受け付けます。  
さらに終身会費30,000円をお薦めいたします。



振込先 【ゆうちょ銀行】  
■記号/13300 ■番号/16609951  
■名義/サトウ ヒデコ

※ゆうちょ銀行のキャッシュカードからATMで振り込みますと  
振込手数料が掛かりませんのでお得です。どうぞよろしくお願い申し上げます。

### ウクライナ避難民支援金寄付のご報告

令和5年7月29日(土)総会当日に募金箱を設置し、支援金を募集しましたところ多くの方々のご協力を賜り、受け付けた支援金の総額は23,000円となりました。令和5年8月1日(火)に浄土真宗本願寺派たすけあい運動募金へ寄付いたしましたのでここにご報告させていただきます。ご協力を賜り誠にありがとうございました。

### 令和6年能登半島地震義援金を募集します。

令和6年1月1日に発生しました、能登半島地震で被災された方々を支援するため「令和6年能登半島地震義援金」を募集します。令和6年7月6日(土)総会当日に募金箱を設置いたしますのでご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

## 第14回 龍谷大学校友会福井県支部 総会・イベント・懇親会のご案内

【日時】 令和6年7月6日(土) 16:30~開場・受付

【場所】 福井パレスホテル (住所:福井市順化1丁目5番18号)

【総会の部】17:00より ■内容: 令和5年度事業報告決算  
令和6年度事業計画予算  
その他

【イベントの部】17:30より **北陸高校吹奏楽部演奏会**

【懇親会の部】18:00より ■内容: お楽しみ ■会費: 6,000円

出欠のお返事を令和6年6月20日(消印有効)までに同封の返信はがきでお出し下さい。

### 第30回全国大学OB対抗ゴルフ大会に出場

令和5年8月27日(日)、フォーレスト福井ゴルフクラブにて「第30回福井県全国大学OB対抗ゴルフ大会」に龍谷大学チーム(4名)が出場。  
第13回大会、第29回大会(令和4年)において団体の部優勝を達成しております。連覇を目指し建学の精神で選手は奮闘しましたが、団体の部10位でした。  
次の大会では、団体・個人共に、我が龍谷大学チームが優勝



を達成できるように頑張ります。この大会に参加希望の方はご連絡をお待ちしております。(吉田純也)



## コラム vol.2

副支部長 川崎嘉久

久しぶりに大宮学舎と深草学舎を訪ねた。若い人は瀬田学舎の方になじみがあるかもしれないが、還暦を超えた筆者をはじめ、大半の人は大宮と深草に親しみを感じるのはないか。両キャンパス間を往復していたバス。用もないのに文学部の女子学生を見たさに大宮行きに乗車した日が懐かしい★大河ドラマで注目の紫式部ゆかりの石山寺(天津市)も訪ねた。参拝はもろんだが、近くにある瀬田の唐橋に行くのを楽しみにしていた。瀬田川は言わずと知れたレガッタの聖地。応援に足を運んだ人もいるだろう。周辺の様子は50年近くたつてかなり変わっていたものの、陽光にきらめく清らかな川の流れば昔のままだった★伏見稲荷にも足が向いた。朱塗りの鳥居と狐の狛犬。が昔と変わらず迎えてくれた。ただ参道や境内を歩くと学生時代とは様子が違う。居並ぶ外国人の顔、顔、顔…。飛び交う英語、中国語、仏語…。ここはどこ。異国の地に迷い込んだようだ。時折聞こえる日本語にホッとす。昨今の訪日外国人の多さをあらためて実感した★このように思い出の地に立つと、昔日のシーンがよみがえる。二度と戻らぬ青春の地で記憶の糸をたどるのも、近い将来への認知症予防に効果的と思える今日この頃である。